

## SHOWCASE

● 4/22~24 9:00 ~ 18:00 丸ビル 8F コンファレンススクエア

## ▶ デモンストレーション

100Gbps×2回線の高速ネットワークで会場とSINETをつなぎ、遠隔で高性能な計算環境を使用するデモンストレーションにより、高速・高信頼な学術情報ネットワークSINETの優位性を体感していただきます。

## ■ ROOM4

「比類なき速さと利便性を体験する  
～超高速ネットワーク SINET5～」  
国立情報学研究所

超高速のSINETを用いて、北海道から沖縄の間でBlu-rayと同容量のデータをわずか2秒で転送するデモと、セキュアなモバイル網とSINETを用いて、遠隔地のカメラ映像をAIでリアルタイム解析するデモを行います。

## ■ ROOM4

「ABCIとSINETを活用した動画  
像解析」  
産業技術総合研究所

動画像認識には時系列情報の高度な解析技術と大量の計算が必要です。本デモでは、世界最大規模の人工知能処理向け計算インフラABCIとSINETを用いて、産総研で開発した独自の動画像解析手法(3D-ResNet)による多数の動画像の同時解析を行います。

## ■ ROOM3

「モーキャップ・アズ・ア・サービス」  
東京大学情報理工学系研究科  
中村・山本研究室

会場の4台の2K(ハイビジョン)カメラで撮影した人の運動をSINETで東京大学情報基盤センターに送り、AIとロボティクスの技術により解析することで、リアルタイムで3次元の骨格運動と筋活動として可視化するデモをご覧ください。

協力 NTT 東日本、ジュニパーネットワークス



## SINETとデータ・AI利活用

高速・高信頼ネットワークと  
高性能計算環境が拓くAI応用



学術情報ネットワークSINET5(さいねっと5)は、全都道府県を100Gbps以上の広帯域でつなぐセキュアなネットワークです。また、インターネットと隔離されたモバイル網で安全にデータを収集できる、広域データ収集基盤も提供しています。

このような高速・高信頼ネットワークと高性能計算環境を組み合わせることで、従来は実現困難だった高度なデータ・AI利活用への道が拓けます。現在、SINET5とリアルタイム処理に適した高性能計算環境を組み合わせ、全国の大学をハブとした産学連

携活動により全国どこからでもデータの収集・集積・解析ができるデータ利活用の環境「データ活用社会創成プラットフォーム」の構築が進められています。AI/SUMでは、SINET5と高性能計算環境を組み合わせたデータ・AI利活用の例を紹介するとともに、学問分野、組織、国境を超えて、情報やアイデアを持ち寄り、産業の成長や新たな社会の創造につながる可能性のある様々なデータ・AI利活用の活動を紹介し、持続可能な未来をどのように創るかを考えます。

## Information

プログラム内容に関する照会先: [aisum\\_sinet@googlegroups.com](mailto:aisum_sinet@googlegroups.com)

## SYMPOSIUM

講演 東京大学 総長 五神 真 ● 4/22 13:00 ~ 13:30 丸ビル 7F メインホール  
講演 国立情報学研究所 所長 喜連川 優 ● 4/23 11:30 ~ 12:00 丸ビル 7F メインホール

INNOVATION  
STAGE

データ利活用戦略を考える  
● 4/23 13:00 ~ 14:45 新丸ビル 9F 901

## LAB

比類なき速さと利便性 - 超高速ネットワーク SINET5  
● 4/24 13:00 ~ 15:00 新丸ビル 9F 902

INNOVATION  
STAGE

データ・AI利活用 全国大学ビジネスプランコンテスト  
● 4/23 14:55 ~ 16:55 プレゼンテーション 新丸ビル 9F 901  
18:00 ~ 19:00 結果発表・交流会 新丸ビル 9F 901  
● 4/24 15:00 ~ 表彰式 丸ビル 7F メインホール

## SHOWCASE

デモンストレーション  
● 4/22~24 9:00 ~ 18:00 丸ビル 8F コンファレンススクエア ROOM3,4

最新情報および他の講演等はAI/SUMのWeb Siteまたは総合受付にてご確認ください。 <https://aisum.jp/>

## SYMPOSIUM

丸ビル 7F メインホール

● 4月22日 13:00 ~ 13:30

「大学・SINETがデータ・AI時代を切り拓く

- 知識集約型社会を駆動する -

デジタル技術革新は、「知識集約型社会」へのパラダイムシフトをもたらす。高度な知識、技術、人材、そしてSINET等の情報基盤を持つ大学は、この新しい時代への転換を駆動する中心となる。次の時代へのビジョンと戦略を紹介する。

東京大学 総長  
五神 真

● 4月23日 11:30 ~ 12:00

「SINETを基盤としたデータ・AI駆動型デジタルプラットフォーム」

東大が構築してきた『オンリーワン』デジタルプラットフォームの事例を紹介し、NIIが全国に展開する100Gbps超高速学術情報ネットワークSINET並びに、モバイルSINETを活用した、高度AI応用に不可欠なリアルワールド・リアルタイムのデータ収集・利活用基盤の構想を述べる。

国立情報学研究所 所長  
東京大学生産技術研究所 教授  
喜連川 優

## ▶ データ利活用戦略を考える

御挨拶 文部科学省 研究振興局長 磯谷 桂介

### 「データ活用社会創成プラットフォームがめざすもの」

産学連携の枠組みのもと、データを利活用するアイデアの速やかな PoCを実現する、SINET5 を用いたデータの収集・集積と高性能計算環境での解析が可能なデータ利活用環境「データ活用社会創成プラットフォーム」計画を紹介する。

国立情報学研究所 教授  
合田 憲人

### 「SINET5 と歩む『冬季スポーツ科学』の未来と地方創生」

カーリングのデータの蓄積・管理による戦略支援や、3次元CADモデルによるアルペンスキーの滑走スキル解析など、SINET5 との連携による冬季スポーツの発展と、これによる地域経済活性化、地域振興促進、大都市一極集中防止への期待について述べる。

北見工業大学 学長  
鈴木 聡一郎

### 「東日本大震災からの教訓：防災・減災に資する ICT 基盤の構築を目指して」

大規模地震発生時に GPS 観測データ収集、津波浸水シミュレーション、被害推定情報の配信を一気通貫・リアルタイムで実現する、現在内閣府の防災システムにも取り入れられているリアルタイム津波浸水被害推定システムの研究開発について述べる。

東北大学 総長特別補佐  
小林 広明

### 「業種を超えたデータ利活用で価値共創を実現するデータジャケット」

「データに関する主観的説明を書けるだけ」記述するというメタデータの表現と可視化のツール、データジャケットを紹介する。企業内外のデータ連携に活用され標準化も進められており、データ経済圏における価値共創に貢献することが期待される。

東京大学 工学系研究科  
教授  
大澤 幸生

## ▶ 比類なき速さと利便性 - 超高速ネットワーク SINET5

### 「超高速&セキュアネットワークで広がる世界」

全都道府県や海外を超高速の 100Gbps 回線で結ぶ学術情報ネットワーク SINET5 が可能にする最先端の研究教育環境とその活用例、AI/IoT 時代を見据えたセキュアなモバイル機能などについて紹介する。

国立情報学研究所  
副所長  
漆谷 重雄

### 「SINET5 が支える、宇宙の起源を探る大型高エネルギー加速器実験」

高エネルギー加速器 Super-KEKB による素粒子実験計画では、10PB/年以上のデータが生成され、データは各国で協力して解析される。データを転送する SINET5 は実験装置の一部といえる。高エネルギー加速器実験における分散コンピューティングを紹介する。

高エネルギー加速器  
研究機構 教授  
真鍋 篤

### 「モーキャップ・アズ・ア・サービス」

「展示・デモ」で紹介する「モーキャップ・アズ・ア・サービス」はだれもが自分の身体運動に科学的にアクセスできる時代の到来を告げている。セミナーでは SINET5 と高性能計算を組み合わせるサービスの構想と技術内容を紹介する。

東京大学情報理工学  
系研究科 教授  
中村 仁彦

### 「広域データ収集基盤を用いた地震火山観測データ流通システムの高度化」

広域データ収集基盤を用いることにより、これまで以上に多くの地震火山観測点を用いた効率的な観測が可能となると考えられる。そのような地震火山観測データ流通システムが実現した際の地震火山活動モニタリングの可能性を議論する。

東京大学地震研究所  
准教授  
鶴岡 弘

### 「高次ライフサイエンス情報の広域収集・解析基盤の構築に向けて」

膨大な脳情報を瞬時に可視化可能な脳波データをはじめとする脳生理指標を対象に、感情、活力度、認知状態などを収集・解析するプラットフォームの開発と SINET5 広域データ収集実証実験における取り組みについて紹介する。

広島大学情報メディア  
教育研究センター  
准教授  
近堂 徹

## データ・AI 利活用 全国大学ビジネスプランコンテスト

▶ 全国の大学からの出場チームが、データ・AI と高度なデータ基盤を利活用して、社会課題を解決するビジネスプランのコンテストを開催する。

- 4月23日 14:55 ~ 16:55 プレゼンテーション 新丸ビル 9F 901
- 4月23日 18:00 ~ 19:00 結果発表・交流会 新丸ビル 9F 901
- 4月24日 15:00 ~ 表彰式 丸ビル 7F メインホール

【主催】日本経済新聞社

【後援】経済産業省、文部科学省、北海道大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学、国立情報学研究所、産業技術総合研究所、日本経済団体連合会

【協賛】NEC、ソニー、住友生命、ダイキン工業、日立製作所、ソフトバンク、ディー・ピー・コア